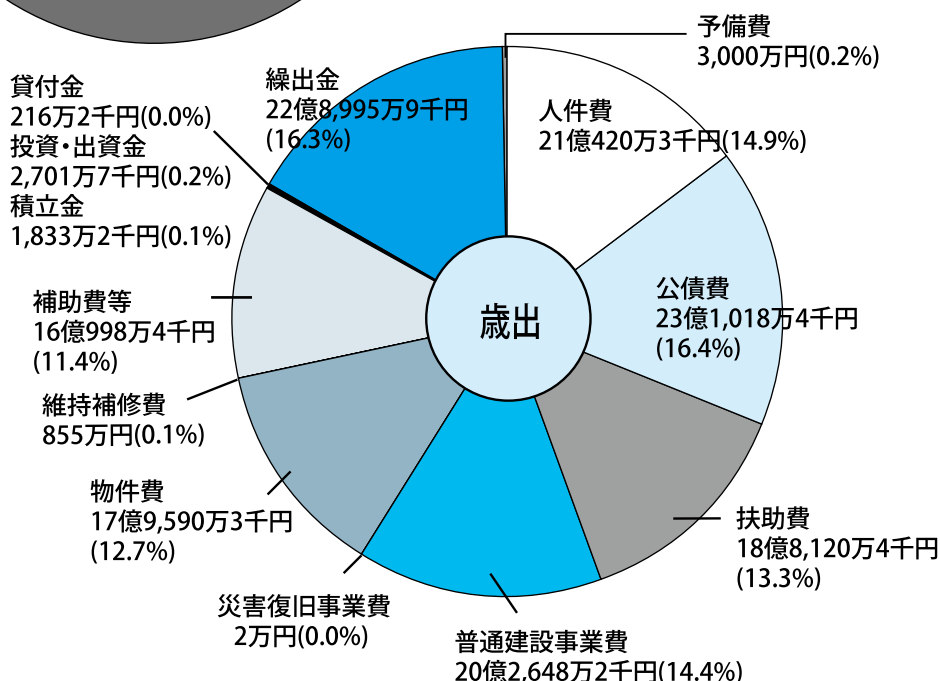
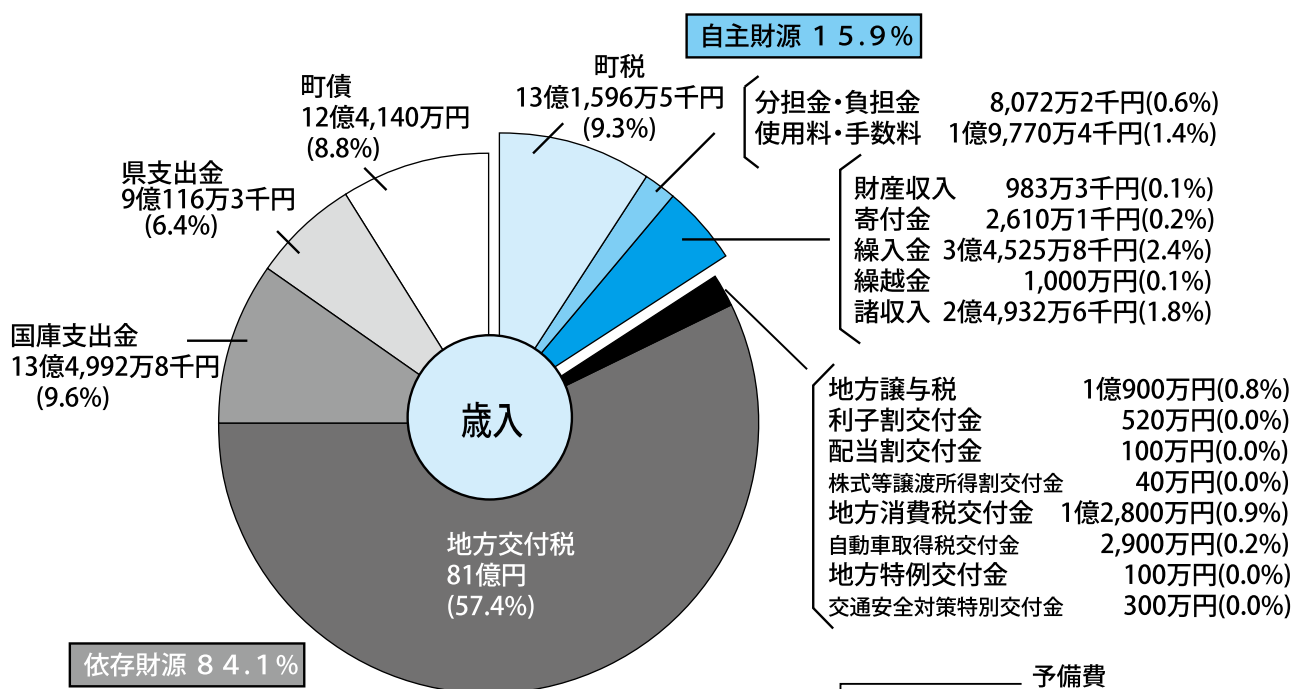


# 平成 25 年度当初予算

合併時からの最重要課題であった「財政の健全化」に意を配しながら、就任時に掲げた政策目標である「幸せに暮らせる町づくり」の実現に向けて、体験型修学旅行誘致による賑わいの創出、病院や小中学校の耐震化、ちびっ子医療費助成を始めとする子育て支援など住民生活に密着した事業への取り組みを進めてきました。

平成 25 年度予算編成に当たっては、これまでの成果をさらに進めるため、「安心して子供を生み育てられる町」をはじめとした「幸せに暮らせる町づくり」への取り組みの加速化を図ります。

中でも、①急激に進む人口の減少・少子高齢化に歯止めをかけるため、新たに保育料同時入所 2 人目以降無料化、住及び職の両面にわたる移住希望者支援などの「**定住対策**」、②南海トラフ巨大地震や大規模自然災害発生に備えるため津波ハザードマップ作成、有人 4 離島防災備蓄倉庫整備などの「**防災安全対策**」、③健康診断、特定検診受診率向上をはじめとする「**健康づくり**」の 3 つの事業を重点課題として位置づけ、また、国の緊急経済対策に対応して、平成 24 年度 3 月補正と合わせた切れ目のない予算編成を行いました。



一般会計  
141億400万円